

令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

事務事業名		乳幼児保健事業			会計	一般会計			
担当課等名		保健課			事業区分	政策	実施区分	継続	
					開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画	○	5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる					
	分野別計画		飯田市版総合戦略						
			飯田市子育て応援プラン						
	法令・例規等		母子保健法						
			健康増進法						
			飯田市授乳・育児相談助成事業実施要綱、飯田市産後ケア事業（宿泊型）実施要綱						
事業目的	対象	子どもを産み育てることを望んでいる又は子育て中の市民							
	意図	乳幼児がその発達段階に応じて健全な育ちができる。子育てについての不安が軽減できる。							

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) 印はISO配慮事項		・妊娠期からこども家庭応援センターと連携し、支援内容の質的な充実を図ります。 ・乳幼児健診では、効果的な支援内容や方法を検討し実施します。特に1歳6か月児以降の健診では、精神発達(発達の偏り等)に関する相談やフォローの必要な親子が増えていますので、対象者数を適正にするなどし細やかな健診、相談を行うことが必要となります。 ・婚姻を機に、ライフプランを考える一助となるよう、妊娠・出産に関すること、健診について情報提供をします。					
1年度 取組	取組内容			経費の内容		事業費(千円)	
	・妊娠届出時の母子保健コーディネーターによる相談と、すでに定期的に行われているこども家庭応援センターとの情報交換を継続し、支援内容の質的な充実を図ります。 ・育児中の母親を支えるために、宿泊型産後ケアと授乳、育児及び産後の健康相談に係る費用を助成し、すこやかな育児ができるようサポートします。 ・0～2か月児の全員に保健師による家庭訪問を実施します。 ・乳幼児健診、相談を実施し、特に1歳6か月以降の健診では精神発達に関する相談が増加することから、健診当日の対象者数を適正にするなどし、細やかな対応をしていきます。 ・婚姻届出時に、健康や妊娠出産に関する情報等を載せたパンフレットを配布し、知識の啓発を行います。			母子保健コーディネーター（保健師）賃金		2,712	
				乳幼児保健事業補助員賃金、報償費		5,995	
				指導教材等消耗品、備品購入費		1,040	
				健診票、パンフレット等印刷製本費		1,225	
				通知郵送料		305	
				健診医師等委託料		7,507	
				授乳・育児相談助成事業委託料		840	
				産後ケア事業（宿泊型）委託料		1,500	
				マイナンバー副本登録委託料		921	
				その他の経費		176	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
	乳幼児健診・相談実施回数		回	269	267	282	
	離乳食講座実施回数		回	22	22	24	
	乳幼児学級実施回数		回	567	658	640	
	婚姻届時配布パンフレット配布数		部	700	1,000	800	
	授乳・育児相談助成件数		件	702	840	420	
	産後ケア事業（宿泊型）利用件数		件		25	15	
1年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項			
	事業費 計		22,221	(国) 妊娠・出産包括支援事業補助金（1／2） 1,170千円			
	国庫支出金		2,102	(国) 子ども・子育て支援交付金（1／3） 932千円			
	県支出金		932	(県) 子ども・子育て支援交付金（1／3） 932千円			
	地方債		0	(そ) 講座受講者負担金 33千円			
	その他		3,033	(そ) ふるさと寄附金 3,000千円			
	一般財源		16,154				

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	2	11	1	12,312 0	乳幼児保健事業費
2	1	4	1	2	11	2	9,909 0	すこやか親子・子育て支援事業費
3								
4								
5								
6								
7								